

10.23(火)-11.11(日) ※一部会場別会期

めぐりアート静岡2018

4つの会場をめぐる、アートの散策。

「めぐりアート静岡」は、静岡市内の様々な会場をめぐりながら今を生きるアートを楽しむ展覧会です。第6回目となる今回は、4つの会場にて8名のアーティストの作品を紹介します。静岡県立美術館では、ユニークな方法で写真等を制作する鈴木諒一氏の作品を、美術館の建築空間にあわせて展示します。会場をめぐりながら、海外作家を含む8人の多彩な表現に出会うことで、見慣れたまちが違って見えるかもしれません。



〈観光-動物-〉2011年 緑の光線 2018年

- 会場** エントランスホール、ブリッジギャラリー横ラウンジ
- 料金** エントランスホールは無料。ブリッジギャラリー横ラウンジの観覧には収蔵品展覧料が必要。ただし11/1(木)~4(日)のみ無料。
- 主催** 静岡大学、静岡県立美術館、静岡市美術館、静岡市、(公財)静岡市文化振興財団
- 出品作家** 鈴木諒一
- 他の会場** アート&スポーツ/ヒロバ [10/20(土)~11/11(日)]
白砂勝敏、石上和弘、木下琢朗、岩野勝人、千葉広一
静岡市美術館 [10/23(火)~11/25(日)] 杉山功
中勤助文学記念館 [10/23(火)~11/11(日)] ノエル・エル・ファロル
- WEB** <http://megururi.net>

● 静岡県立美術館会場の関連イベント

10.28(日) 10:00-16:00

ワークショップ
いろ ひかり
「色をあつめて、光のカーテンをつくろう!」

- 内容** 透ける大きな柔らかい布に、セロファンや絵の具を使って色を集めて、いろんな光の表情をみつけてみよう!
- 講師** 鈴木諒一 **会場** 静岡県立美術館実技室
- 対象** 小中学生 **定員** 15名程度 ※汚れても良い服装でお越し下さい。
- 料金** 材料費実費(500円程度)
- 申込** 9月上旬より県立美術館HP (<http://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>) または館内配架のチラシにてお知らせします。

11.4(日) 13:30-14:10

アーティストトーク

- 講師** 鈴木諒一 **会場** 静岡県立美術館エントランスホール、講座室
- 集合場所** 静岡県立美術館エントランスホール **申込** 不要

10.31(水)-11.4(日)

10:00-12:00

13:00-15:30



ちょこっと体験講座 ミニ考える人づくり

- 会場** 静岡県立美術館 エントランス **料金** 無料
- 申込** 不要(先着100名程度で終了させていただきます場合があります)

熱で柔らかくなるプラスチックねんどを使って、ロダンの「考える人」を作ります。



ロダンを楽しくガイドする
ロダングッズアプリ

ロダングッズアプリの解説を眼と耳で楽しめるアプリです。館内のフリーWi-Fiサービスを使ってお手持ちのスマートフォンなどにダウンロードしてご利用いただけます。

協力 静岡県立大学 経営情報学部 渡邊研究室

お気軽にダウンロードしてください!



静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

ロダンウィーク2018

RODIN Week

2018

2018.11.1(木)-11.4(日)

11/1(木)~4(日)
ロダン館
観覧無料!!

10.31(水)

-11.3(土祝)

サウンドインスタレーション
オマージュ ア ロダン
Hommage à Rodin
(ロダンを讀えて)

11.3(土祝)

10:00-16:00
丘の上のロダンマルシェ

10:00-15:30
友の会ひろば

12:30-
ギャラリートーク

14:00-
特別上映
『ディヴィノ・インフェルノ
—そしてロダンは《地獄の門》を創った!』

15:30-
コンサート
ドビュッシーとロダン
~カミューが愛した二人の芸術家~

11.4(日)

11:00-
特別上映
『ディヴィノ・インフェルノ
—そしてロダンは《地獄の門》を創った!』

11:00-14:00
呈茶サービス

14:30-
「静岡の名手たち」
ロダン賞コンサート

10.31(水)

-11.4(日)

10:00-12:00
13:00-15:30
ちょこっと体験講座
ミニ考える人づくり

同時開催 収蔵品展「不思議なアート」10/16(火)~12/2(日)

美術館利用のご案内

【開館時間】10:00~17:30(展示室への入室は17:00まで) 【休館日】毎週月曜日
【ロダン館・収蔵品展 観覧料】一般300円(団体200円)、大学生以下・70歳以上無料

※企画展をご覧になった方は無料。企画展の観覧料は、展覧会ごとにより異なります。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は、企画展、収蔵品展とも無料でご覧いただけます。
専用駐車場のほか、車椅子も完備しております。美術館総務課までお問合せください。

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
tel.054-263-5755 fax.054-263-5767

交通案内

- JR「草薙駅」県大・美術館から静鉄バス「県立美術館行き」で約6分
- JR「静岡駅」南口からタクシーで約20分、または北口から静鉄バスで約30分
- JR「東静岡駅」南口からタクシーで約15分、または静鉄バスで約20分
- 東名高速道路・静岡IC、清水ICまたは新東名高速道路・新静岡ICから車で約25分

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

つながる、次へ



ロダンって
どんな人
だったんだろう?



ロダンが
身近に
感じられる!





©Droits réservés

2017年にロダン没後100年を記念して制作された映像作品、「ディヴィノ・インフェルノ—そしてロダンは《地獄の門》を創った」を上映いたします。ロダンの《地獄の門》制作の過程を紐解くこの作品は、昨年のパリでの公開を皮切りに世界各国で上映されて好評を博し、日本でもロダンの100回目の命日にあたる2017年11月17日に国立西洋美術館で公開されて話題となりました。静岡での今回の上映は、東京に続き国内2カ所目となります。《地獄の門》を実際に鑑賞できる静岡県立美術館での上映は、ロダンをより身近に感じるまたとない機会を生み出すことでしょ。ぜひお見逃しなく!

【作品情報】「ディヴィノ・インフェルノ—そしてロダンは《地獄の門》を創った」
監督/ブリュノ・アヴェイヤン 脚本/ブリュノ・アヴェイヤン、ゾエ・バルテュス
共同制作/Arte France、Les Bons Clients、RMN-グラン・パレ、Quad、Fix Studio、NOIR 劇中パフォーマンス/ミルチャ・カントル 日本語字幕/中島さおり



©Droits réservés

11.3(土) 14:00 - 11.4(日) 11:00 -

特別上映

『ディヴィノ・インフェルノ』 *Divino inferno*

—そしてロダンは《地獄の門》を創った

会場 静岡県立美術館 講堂 料金 無料

申込 不要(各回定員250名、先着順) 上映 60分(全2回上映) 各回、開場は30分前

11.4(日) 14:30 - 静岡室内楽フェスティバル2018

「静岡の名手たち」ロダン賞コンサート

会場 ロダン館 料金 無料 申込 不要

協力 静岡音楽館AOI 指定管理者(公財)静岡市文化振興財団

出演者 湯原好恵(ヴァイオリン)、新井瞭(ピアノ)

演奏曲 E.エルガー: 愛の挨拶 op.12

L.v.ベートーヴェン: ロマンズ第2番 へ長調 op.50

C.フランク: ヴァイオリン・ソナタ イ長調 第4楽章 ほか

静岡音楽館AOI主催 第22回「静岡の名手たち」オーディション ロダン賞受賞者によるピアノ、ヴァイオリンの演奏。



撮影:日置真光



湯原好恵 ヴァイオリン

沼津市出身。3歳よりヴァイオリンをはじめ。桐朋学園大学音楽学部ヴァイオリン科卒業。同大学研究科修了。国際スズキ・メソッド音楽院卒業。静岡県東部地区新人演奏会、沼津市芸術祭出演をはじめ、静岡を中心に精力的に演奏活動を行う。静岡音楽館AOI第22回「静岡の名手たち」オーディション合格、ロダン賞受賞。これまでに故小野岡祐子、水野佐知香、篠崎功子、館ゆかり、豊田耕児の各氏に師事。現在スズキ・メソッドヴァイオリン教室指導者として後進の育成を行なっている。



新井瞭 ピアノ

沼津市出身。沼津西高等学校芸術科卒業。昭和音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。同大学院修了。学内においてコンチェルト定期演奏会出演。卒業演奏会出演。2013年、読売新人演奏会出演。2014年、学内アンサンブルコンクール優秀賞受賞。2016年、第3回国際ピアノ伴奏コンクール入賞。静岡音楽館AOI第22回「静岡の名手たち」オーディション合格、ロダン賞受賞。主に県東部にてソロ、合唱伴奏等の活動を行う。Coro del mare、Numazu合唱団ピアニスト。これまでに、大庭敦子、保坂喜代美、吉川尚子、小川知子、白井康雄、石塚幸生の各氏に師事。

10.31(水) - 11.3(土)

サウンドインスタレーション

Hommage à Rodin (ロダンを讀めて)

※開館時間中、毎時00分から30分程度再生。
3日のみ11:00から15:30頃まで。
※事情により休止する場合がございます。

作曲 長谷川慶岳(静岡大学教育学部准教授)

会場 ロダン館

料金 10/31(水)のみ収蔵品展覧料が必要。11/1(木)~3(土)は無料。

協力 静岡大学

ロダンの傑作の数々が完璧に配置されたロダン館に、もし音を付け加えたら? そんな無謀とも不遜ともいえる試みにチャレンジしました。美術作品と音楽のコラボをお楽しみください!



古川はるな フルート

東京藝術大学大学院博士後期課程修了。博士号取得。パリ・エコール・ノルマル音楽院高等演奏課程審査員満場一致修了。常葉大学教育学部・短期大学部音楽科非常勤講師。



後藤友香理 ピアノ

東京藝術大学大学院博士後期課程修了。博士号取得。静岡県学生音楽コンクール審査員、静岡音楽館AOI市民会議委員。現在、静岡大学教育学部講師。



長谷川慶岳 作曲

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学院修士課程作曲専攻を修了。その後フランスに留学し、パリ・エコール・ノルマル音楽院作曲科にて高等ディプロムを首席で取得。現在、静岡大学教育学部准教授。作曲や音楽理論を担当している。

ロダンウィークに行きませんか?

RODIN Week

2018.11.1(木) - 11.4(日)

11/1(木)~4(日)ロダン館観覧無料!!
期間内にロダン館で行われるイベントは無料でご観覧いただけます!

考えてみます

11.3(土) 15:30 -

コンサート

ドビュッシーとロダン

~カミーユが愛した二人の芸術家~

会場 ロダン館 料金 無料 上演時間 約60分

申込 不要 協力 静岡大学

出演者 古川はるな(フルート)、後藤友香理(ピアノ)、長谷川慶岳(作曲)

演奏曲 C.フランク:《ソナタイ長調》より第1、2楽章

C.ドビュッシー:《シランクス》

長谷川慶岳:《フルートとピアノのための新作》ほか

ロダンの愛人で弟子でもあったカミーユ・クロデルは、作曲家ドビュッシーとも交際していたと言われています。対照的な二人の芸術家の世界を、演奏とお話でお楽しみください。

11.3(土) 10:00 - 15:30

友の会ひろば

会場 静岡県立美術館 正面玄関前

料金 実費 申込 不要

主催 静岡県立美術館友の会

タブレット画に挑戦、にがお絵、おさんぽアニマル、缶バッジ、手描きこけし、段ボールお面づくりなど。

11.3(土) 12:30 -

ギャラリートーク

会場 ロダン館 料金 無料

申込 不要 協力 静岡大学

静岡大学の学生たちがロダン作品について解説します。(平岡花乃、宮澤かれん、ドーハーフォン)
※都合により、解説する学生が変更になる場合があります。

11.3(土) 10:00 - 16:00

丘の上のロダンマルシェ

会場 静岡県立美術館 正面広場ほか

主催 草薙マルシェ実行委員会

チーム草薙マルシェがプロデュースする「フランス風のグルメ、雑貨&パフォーマンス」。今年もこだわりのお店、イベントが充実。お楽しみに!

11.4(日) 11:00 - 14:00

草薙ツアーグループ(県立美術館ボランティア)

呈茶サービス

会場 静岡県立美術館 正面玄関前

料金 無料 申込 不要

美術館プロムナードにある杉山彦三郎記念茶畑の茶葉で淹れた美味しいお茶をお楽しみください。